



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Synergy イメージストリーマー 4.0 リリースノート

摘要

このリリースノートでは、HPE Synergy イメージストリーマー 4.0 リリースのベストプラクティス、既知の問題、および制限事項について説明します。

部品番号: P01615-191a
発行: 2018 年 2 月
版数: 2

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft Internet Explorer および Microsoft Edge は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

Google™ Google Inc. All rights reserved. Google および Google ロゴは、Google Inc.の登録商標です。

改訂履歴

部品番号	出版日付	版数	変更の概要
P01615-001	2017 年 12 月	1	初回発行
P01615-001a	2018 年 2 月	2	このリリースの修正セクションと既知の問題と制限のセクションをアップデートしました。

目次

はじめに.....	5
本リリースでの新機能.....	6
このリリースでの修正.....	7
既知の問題と制限.....	9
既知の問題.....	9
イメージストリーマー展開ネットワークのサブネットおよびアドレス範囲のゲートウェイフィールドに入力が必要.....	9
イメージストリーマーで CA 署名証明書をインポートするには、証明書フィールドで署名済みアプライアンスと CA ルート証明書チェーンの両方を追加する必要がある.....	9
プライマリスタンバイアプライアンスのアップデートの進捗状況が、OS 展開サーバー画面にも展開アプライアンス画面にも表示されない.....	9
セカンダリスタンバイアプライアンスのアップデートの進行状況が不明.....	10
インフラストラクチャ管理者以外のユーザーがイメージストリーマーのユーザーインターフェイスでアクティビティの詳細を表示できない.....	10
インフラストラクチャ管理者以外のユーザーがアーティファクトバンドルを抽出できない.....	11
インフラストラクチャ管理者、ソフトウェア管理者、およびバックアップ管理者以外のユーザーがアーティファクトバンドルを作成できない.....	11
OS ビルドプランのオプションタイプのカスタム属性への変更が展開プランに反映されない.....	12
展開グループ証明書の管理操作で、リクエストされたアイテムを配置することができませんというエラーが表示される.....	12
HPE OneView およびイメージストリーマーでアプライアンスのクラスター形成に失敗することがある.....	13
展開アプライアンス画面の RabbitMQ サーバー証明書は失効していますアラート.....	14
Internet Explorer バージョン 11 でアプライアンスのストレージの詳細が正しく表示されない.....	15
イメージストリーマー 4.0 のサーバープロファイルの作成に API バージョン 300 または 500 を使用できない.....	15
ダウンロードしたゴールデンイメージに不正なファイル名がある.....	16
制限事項.....	16
ドキュメントに関する注意事項.....	18
補足情報.....	18
HPE Synergy の簡易化されたファームウェアとドライバーの配布.....	20
HPE Synergy のドキュメントおよびトラブルシューティングの資料	21

HPE Synergy のドキュメント.....	21
HPE Synergy 構成および互換性ガイド.....	21
HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド.....	21
HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド.....	21
HPE OneView Global Dashboard.....	21
HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド.....	21
HPE Synergy イメージストリーマー GitHub.....	22
HPE Synergy Software Overview Guide.....	22
HPE Synergy ファームウェアアップデートの概要.....	22
HPE Synergy ファームウェアとドライバー更新のためのベストプラクティス.....	22
HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス.....	22
HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス.....	22
HPE Synergy 用語集.....	23
HPE Synergy のトラブルシューティング資料.....	23
HPE OneView でのトラブルシューティング.....	23
HPE Synergy トラブルシューティングガイド.....	23
Error Message Guide for HPE ProLiant Gen10 servers and HPE Synergy.....	23
HPE OneView ヘルプと HPE OneView API リファレンス.....	23
HPE Synergy QuickSpecs.....	23

HPE Synergy ドキュメントの概要 (ドキュメントマップ)24

Web サイト.....26

サポートと他のリソース.....27

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	27
アップデートへのアクセス.....	27
カスタマーセルフリペア (CSR)	28
リモートサポート (HPE 通報サービス)	28
保証情報.....	28
規定に関する情報.....	29
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	29

はじめに

HPE Synergy イメージストリーマーリリースノートは、HPE Synergy イメージストリーマーのリリース情報を提供するものであり、イメージストリーマーの管理インターフェイスを使用するユーザーを対象にしています。イメージストリーマー 4.0 リリースに関する次の情報が含まれます。

- 本リリースでの新機能
- このリリースでの修正
- 既知の問題と制限
- 補足情報

リリース情報

イメージストリーマーを取り付けるには、HPE Synergy ファームウェア構成がイメージストリーマーのリリースセットに対応している必要があります。HPE Synergy リリースセットについて詳しくは、<http://www.hpe.com/downloads/Synergy> を参照してください。

このリリースでサポートされる HPE OneView のバージョンは 4.0 です。

本リリースでの新機能

ファームウェアアップデートの前に、アプライアンスの管理クラスターとストレージクラスターのヘルスステータスを確認する機能

イメージストリーマーアプライアンスの管理クラスターとストレージクラスターのヘルスステータスが、ファームウェアアップデートを開始する前に確認されます。**展開アプライアンス画面のクラスター構成**セクションに、それぞれ管理クラスターノードの詳細とストレージクラスターノードの詳細に対するノードと、クラスター内でのそのノードの役割が表示されます。

フレームリンクモジュール (FLM) のアップデートや CIM スロットからのアプライアンスの削除など、一部の操作は、アプライアンスクラスターが正常である場合に実行しなければなりません。そのため、このようなメンテナンス操作を実行する前にクラスターのヘルスを把握することは、影響を評価し、アプライアンスの障害につながる可能性のある操作の実行を避けるために役立ちます。

この機能について詳しくは、*HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド*と *HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ*を参照してください。

NIC チーミング構成のためのサーバープロファイルとアーティファクトのユーザーインターフェイスの改善

4.0 リリース以降では、NIC タイプのカスタム属性を使用して NIC チーミングを正しく構成できるように、プランスクリプトが用意されています。IPv4 構成オプションでは、サーバープロファイルで使用可能な構成の選択肢を制限することができます。チーミング構成または非チーミング構成の NIC の NIC 属性パラメーターについては、*HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド*を参照してください。

OS の展開プラン設定およびアプリケーションアップデートの保持

イメージストリーマー 4.0 のリリース前は、サーバープロファイルで展開プランを変更すると、新しい展開プランではすべての設定を新しく構成する必要がありました。前のプランから新しい展開プランに持ち越したい値は、記録しておく必要がありました。

4.0 リリースのイメージストリーマーでは、サーバープロファイルで展開プランを変更すると、編集操作により、以前の展開プランと新しい展開プランとの間で共通の設定が保持されます。別の展開プランを使用して再展開するたびに、次のようにデフォルト値が決められます。

- 属性名が一致する場合、以前の展開プラン設定。
- 属性名の一致がない場合、新しい展開プラン設定。

この機能について詳しくは、*HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ*を参照してください。

ユーザーインターフェイスに表示されるアーティファクトと OS ボリュームストレージの詳細

イメージストリーマーのユーザーインターフェイスには、4.0 リリース以降、次の追加の詳細が表示されます。

- アーティファクトと OS ボリュームのストレージ詳細を表示する**ストレージセクション**が**展開アプライアンス画面**に新たに追加されました。
- イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの **OS ボリューム**画面には、選択した OS ボリュームのプロビジョニング済みおよび割り当て済みの容量が表示されます。
- イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの **ゴールデンイメージ**画面には、選択したゴールデンイメージのプロビジョニング済みおよび割り当て済みの容量が表示されます。

この機能について詳しくは、*HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ*を参照してください。

このリリースでの修正

このリリースでは、以下の既知の問題が修正されました。

イメージストリーマー展開グループページの証明書管理が壊れている

イメージストリーマーアプライアンスの自己署名証明書を作成するとき、イメージストリーマーアプライアンスの再起動後に HPE OneView がイメージストリーマーとの通信を失います。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

イメージストリーマーのサービスコンソールへのアクセスが無効

イメージストリーマーアプライアンスのイメージを再構築しようとする時、イメージの再構築後または再構築中にアプライアンスがシリアルコンソールでの出力の表示を停止します。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

選択した IP 構成タイプが DHCP の場合にネットワークセットを使用すると、NIC カスタム属性 vlanid が未展開のままになる

3.1 リリースのイメージストリーマーの場合：

OS 展開用のサーバープロファイルを次の設定で作成するとき、サーバープロファイルは展開プランに vlanid 属性を渡すことに失敗します。

- OS 展開の NIC 構成には、ネットワークセットの一部であるネットワークがあります。
- 選択された IP 構成タイプは DHCP です。

そのため、vlanid は未展開のままになり、プランスクリプトのネットワーク構成コマンドの汎用カスタム属性で置換しなければなりません。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

イメージストリーマーの更新に成功した後、論理エンクロージャーの再作成が失敗してエラーメッセージが表示される

イメージストリーマー 3.0 から 3.1 へのアップデート後：

論理エンクロージャーを削除して再作成すると、再作成が失敗して次のエラーメッセージが表示されません。Error occurred trying to configure storage cluster.

解決方法では、サポートダンプを取得した後、認定サポート担当者に連絡するよう指示されます。

注記: この問題は、新たに取り付けられたシステム上で論理エンクロージャーを削除して再作成した場合は発生しません。この問題は、アップデートの実行後に論理エンクロージャーを削除して再作成する場合にのみ発生します。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

HPE OneView でのサービスコンソールアクセスの変更がイメージストリーマーに反映されない

3.1 リリースのイメージストリーマーの場合：

- 初回セットアップ時に、HPE OneView のサービスコンソールアクセス設定を無効にしました。
- 後で、HPE OneView でサービスコンソールへのアクセス設定を有効にします。

しかし、この変更はイメージストリーマーに反映されないため、イメージストリーマーのアクセス設定を有効または無効にするために REST API を使用しなければなりませんでした。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

アーティファクトがサーバープロファイルテンプレートによって使用されているとき、アーティファクトについての使用中の情報が表示されない

3.1 リリースのイメージストリーマーでは、さまざまなアーティファクトの使用中の情報は、そのアーティファクトがサーバープロファイルで使用されている場合にイメージストリーマーのユーザーインターフェイスに正しく表示されませんでした。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

最近作成された展開プランが、HPE OneView の OS 展開サーバー画面からアクセスされるときに 404 エラーが表示される

3.1 リリースのイメージストリーマーでは、HPE OneView OS の展開サーバー画面から最近の展開プランにアクセスすると、404 - not found というエラーが表示されました。この問題は、次の一連の処理を実行するときに発生します。

1. 2 つのスケジュールされたバックアップの間に展開プランを作成。
2. 新しい展開プランを使用するサーバープロファイルを作成しない。
3. プライマリ展開アプライアンスを変更。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

イメージストリーマーユーザーインターフェイスにアクセスするのに複数のタブを使用した場合、ダッシュボードに最新の情報が反映されない

3.1 リリースのイメージストリーマーでは、ブラウザータブでダッシュボード画面を開き、別のブラウザータブ内でアーティファクトを作成した場合、新しく作成されたアーティファクトがダッシュボード画面に反映されません。この問題は、ご使用のブラウザーで複数のタブを使用してイメージストリーマーユーザーインターフェイスにアクセスした場合に発生します。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

アプライアンスのアップグレード後のメンテナンス IP アドレスの欠落に関するアラート

3.1 リリースのイメージストリーマーの場合：

イメージストリーマーアプライアンスのアップグレード後に、展開アプライアンス画面に次の警告が表示されます。メンテナンス IP アドレスが見つかりません。このアラートは、メンテナンス IP アドレスがアプライアンスのアップグレード前に設定された場合でも表示されます。

この問題は、イメージストリーマーの 4.0 リリースで修正されました。

既知の問題と制限

既知の問題

イメージストリーマー展開ネットワークのサブネットおよびアドレス範囲のゲートウェイフィールドに入力が必要

症状

イメージストリーマー展開ネットワークの IPv4 サブネットとアドレスの範囲を構成する際に、必須であるゲートウェイフィールドがオプションとしてマークされています。

展開ネットワークのゲートウェイフィールドを空白にすると、論理エンクロージャーの作成に失敗する原因となります。

アクション

ゲートウェイフィールドに適切な値が入力されていることを確認します。

イメージストリーマーで CA 署名証明書をインポートするには、証明書フィールドで署名済みアプライアンスと CA ルート証明書チェーンの両方を追加する必要があります

症状

イメージストリーマーで CA 署名証明書をインポートするには、証明書フィールドで署名済みアプライアンスと CA ルート証明書チェーンの両方を追加する必要があります。

アクション

1. イメージストリーマーのメインメニューから、**展開グループ > アクション > アプライアンス証明書のインポート**の順に移動します。
2. **アプライアンス内にインポートする証明書を貼り付けてください**で、アプライアンスと CA 証明書チェーンを追加します。

以下に例を示します。

```
-----BEGIN CERTIFICATE-----  
<i3s appliance cert>  
-----END CERTIFICATE-----  
-----BEGIN CERTIFICATE-----  
<CA cert>  
-----END CERTIFICATE-----
```

プライマリスタンバイアプライアンスのアップデートの進捗状況が、OS 展開サーバー画面にも展開アプライアンス画面にも表示されない

症状

マルチエンクロージャーセットアップでイメージストリーマーのアップデートをトリガーした場合、プライマリアクティブアプライアンスのアップデートが完了すると、アップデートの進行状況バーが表示され

なくなります。プライマリスタンバイアプライアンスのアップデートの進捗状況は、**展開アプライアンス**画面にも **OS 展開サーバー**画面にも表示されません。

アクション

1. イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**アクティビティ**画面に移動し、プライマリの**アクティブ**および**スタンバイアプライアンス**のアップデートの進捗を示す**アクティビティ**を表示します。

プライマリスタンバイアプライアンスのアップデートが完了すると、アプライアンスペアの**アクティブアプライアンス**と**スタンバイアプライアンス**の間で**同期**が進行中であることを示す警告メッセージが**展開アプライアンス**画面に表示されます。

2. 同期には最大 1 時間かかることがありますが、完了するまで待ちます。

セカンダリスタンバイアプライアンスのアップデートの進行状況が不明

症状

マルチエンクロージャーセットアップでイメージストリーマーのアップデートをトリガーした場合、セカンダリアクティブアプライアンスのアップデートが完了すると、アップデートの進行状況バーが表示されなくなります。**OS 展開サーバー**画面または**展開アプライアンス**画面にアラートが表示されないため、スタンバイのアップデートの進捗が不明です。イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**アクティビティ**画面には、セカンダリスタンバイアプライアンスのアップデートのステータスを示す**アクティビティ**は表示されません。

注記: アップデートの進行中は、ページを更新しないでください。ページを更新すると、セカンダリアクティブアプライアンスの進行状況バーが表示されなくなります。

アクション

1. セカンダリアクティブアプライアンスのアップデートの完了後、2 時間待ちます。

この間、セカンダリスタンバイアプライアンスではアップデートプロセスが実行されています。

2. セカンダリスタンバイアプライアンスのアップデートが完了すると、**アクティブアプライアンス**と**スタンバイアプライアンス**の間で**同期**が進行中であることを示す警告メッセージが**展開アプライアンス**画面に表示されます。同期には最大 1 時間かかることがありますが、完了するまで待ちます。

アップデートに失敗した場合は、完了すると、セカンダリアプライアンスにインストールされているファームウェアバージョンはそのままになります。

アクティブアプライアンスのアップデートは完了したものの、スタンバイアプライアンスのアップデートに失敗した場合は、**展開アプライアンス**画面に次の警告が表示されます。展開アプライアンスのクラスタ化に失敗しました。

インフラストラクチャ管理者以外のユーザーがイメージストリーマーのユーザーインターフェイスで**アクティビティ**の詳細を表示できない

症状

インフラストラクチャ管理者以外のユーザーがイメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**アクティビティ**画面で**アクティビティ**の詳細を表示できません。

インフラストラクチャ管理者以外のユーザーとしてログインしている場合に、詳細を表示するために**アクティビティ**の**展開アイコン**をクリックすると、回転する**進行中アイコン**が表示されますが、**アクティビティ**の詳細は表示されません。

原因

ユーザーの役割には、アクティビティの詳細を表示する適切な権限がありません。

アクション

インフラストラクチャ管理者としてログインし、アクティビティの詳細を表示します。

インフラストラクチャ管理者以外のユーザーがアーティファクトバンドルを抽出できない

症状

インフラストラクチャ管理者以外のユーザーとしてログインしている場合に、アーティファクトバンドルを抽出すると、次のエラーが表示されます。

ユーザーは、この操作に対して権限を持っていません。

原因

ユーザーの役割には、タスクにアクセスするための適切な権限がありません。

アクション

インフラストラクチャ管理者としてログインし、アーティファクトバンドルを抽出します。

インフラストラクチャ管理者、ソフトウェア管理者、およびバックアップ管理者以外のユーザーがアーティファクトバンドルを作成できない

症状

ソフトウェア管理者またはバックアップ管理者としてログインしている場合に、アーティファクトバンドルを作成すると、次のエラーが表示されます。

ユーザーは、この操作に対して権限を持っていません。

ただし、アーティファクトバンドルはバックグラウンドで作成されます。

インフラストラクチャ管理者、ソフトウェア管理者、およびバックアップ管理者以外のユーザーとしてログインしている場合に、アーティファクトバンドルを作成すると、次のエラーが表示されます。

ユーザーは、この操作に対して権限を持っていません。

原因

ユーザーの役割には、タスクにアクセスするための適切な権限がありません。

アクション

インフラストラクチャ管理者としてログインし、アーティファクトバンドルを作成します。

OS ビルドプランのオプションタイプのカスタム属性への変更が展開プランに反映されない

症状

OS ビルドプランでオプションタイプのカスタム属性の既存のオプションを変更しても、アップデートされたオプションは展開プランに反映されません。この問題は、以下の条件が揃った場合にのみ発生します。

1. OS ビルドプランのオプションタイプのカスタム属性がアップデートされている
2. OS ビルドプランは展開プランでは使用されているが、サーバープロファイルまたはサーバープロファイルテンプレートでは使用されていない

アップデート済みの OS ビルドプランを使用する展開プランでエラーが表示されます。エラーに伴う解決メッセージでは、展開プランを編集して OS ビルドプランを再選択することが推奨されています。ただし、この解決策に従っても、OS ビルドプランに加えた変更は展開プランに反映されません。

解決方法 1

アクション

1. 展開プランで別の OS ビルドプランを選択して、保存します。
2. 展開プランを編集し、目的の OS ビルドプランを選択します。この操作により、アップデート済みのオプションが表示されます。

解決方法 2

アクション

1. 現在の展開プランはサーバープロファイルまたはサーバープロファイルテンプレートで使用されていないため、削除します。
2. アップデートされた OS ビルドプランを使用して展開プランを作成します。

展開グループ証明書の管理操作で、リクエストされたアイテムを配置することができませんでしたというエラーが表示される

症状

以下の一連のイベントを順に実行すると、リクエストされたアイテムを配置することができませんでしたというエラーメッセージが表示されます。

1. HPE OneView ユーザーインターフェイスの **OS 展開サーバー** 画面に移動します。
2. **管理設定** の下の **展開アプライアンス** リンクをクリックします。この操作により、イメージストリーマーのユーザーインターフェイスに **展開アプライアンス** 画面が開きます。

3. イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**展開グループ**画面に移動します。
4. **アクション**をクリックしてから、**アプライアンス自己署名証明書を作成、アプライアンス証明書署名リクエストを作成、またはアプライアンス証明書をインポート**をクリックします。

このエラーは、イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**展開グループ**画面に移動する前に**展開アプライアンス**画面に移動した場合にも表示されます。

解決方法 1

アクション

1. HPE OneView ユーザーインターフェイスの **OS 展開サーバー**画面に移動します。
2. **全般**の下の**イメージストリーマー UI** リンクをクリックします。
この操作により、イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**ダッシュボード**が開きます。
3. メインメニューから**展開グループ**画面に移動します。
ダッシュボード画面から**展開グループ**画面に移動することが重要です。**展開アプライアンス**画面に移動しても、エラーは解消されません。
4. **アクション**をクリックしてから、必要に応じて**アプライアンス自己署名証明書を作成、アプライアンス証明書署名リクエストを作成、またはアプライアンス証明書をインポート**をクリックします。

解決方法 2

アクション

1. **展開グループ**画面に移動します。
2. ブラウザーウィンドウを更新します。
3. **アクション**をクリックしてから、必要に応じて**アプライアンス自己署名証明書を作成、アプライアンス証明書署名リクエストを作成、またはアプライアンス証明書をインポート**をクリックします。

HPE OneView およびイメージストリーマーでアプライアンスのクラスター形成に失敗することがある

症状

以下を行った場合に、HPE OneView およびイメージストリーマーでアプライアンスのクラスター形成に失敗することがあります。

1. **論理エンクロージャーの拡張**操作を実行した。
2. 高可用性のための推奨措置に従い、HPE Synergy コンポーザーの新しい HPE Synergy フレームを移動した。
3. その後、スタンバイアプライアンスの削除を含む操作を実行した。たとえば、アップグレード操作または復元操作など。

論理エンクロージャーの拡張操作の一環としてイメージストリーマーを追加した場合は、論理エンクロージャーでの**展開サーバーの追加**操作に失敗することがあります。フレームリンクモジュールのファームウェアをアップデートした場合、またはフレームリンクモジュールペアの両方のフレームリンクモジュールが失敗した場合、アプライアンスクラスターは動作可能ですが、劣化状態での動作になります。さらに、`The quorum is not configured for the storage system in the Image Streamer`

deployment appliance (イメージストリーマー展開アプライアンスでストレージシステムにクォーラムが構成されていません) というアラートが HPE OneView ユーザーインターフェイスに表示されます。

アクション

1. HPE OneView アプライアンスのクラスターの問題、またはイメージストリーマーのクォーラムアラートに対処するには、認定のサポート担当者にお問い合わせで `fixme.bin` を入手するか、次の手順を実行してください。
 - a. HPE Synergy コンポーザーのスタンバイアプライアンスをアクティブなアプライアンスと同じフレームに移動します。
 - b. HPE Synergy コンポーザーアプライアンスが同期されたら、アクティブアプライアンスとスタンバイアプライアンスが、HPE OneView ユーザーインターフェイスの **設定 > アプライアンス画面に接続済み** として示されていることを確認します。
 - c. 後続の `Two appliances in an appliance cluster should not be in same frame` (アプライアンスクラスター内の 2 つのアプライアンスは、同じフレーム内に存在してはなりません) というアラートを解決するには、スタンバイアプライアンスを新しいフレームに移動します。
 - d. HPE Synergy コンポーザーアプライアンスが同期されたら、アクティブアプライアンスとスタンバイアプライアンスが、HPE OneView ユーザーインターフェイスの **設定 > アプライアンス画面に接続済み** として示されていることを確認します。
2. 論理エンクロージャーでのイメージストリーマーの **Add Deployment Server** エラーに対処するには、認定のサポート担当者にお問い合わせで、`fixme.bin` を入手してください。この `fixme.bin` は、手順 1 で入手した HPE OneView の `fixme.bin` と同じバージョンである必要があります。`fixme.bin` を適用してから、以下の手順を実行します。
 - a. イメージストリーマーアプライアンスを工場出荷時設定にリセットして再挿入します。
 - b. 失敗した操作を再度実行します。

展開アプライアンス画面の RabbitMQ サーバー証明書は失効していますアラート

症状

論理エンクロージャーを削除した後、RabbitMQ サーバー証明書は失効していますというクリティカルアラートが展開アプライアンス画面に断続的に表示されます。

アクション

1. 手動でアクティブアラートをクリアする機能を有効にするには、認定のサポート担当者にお問い合わせください。
2. アラートを手動でクリアする機能が有効になったら、アラートを無視してアクティビティ画面からクリアします。

Internet Explorer バージョン 11 でアプライアンスのストレージの詳細が正しく表示されない

症状

Internet Explorer バージョン 11 を使用して展開アプライアンス画面にストレージの詳細を表示する際に、OS ボリュームの詳細が表示されません。

解決方法 1

アクション

1. この問題を解決するには、Internet Explorer バージョン 11 ではなく、サポートされるその他のブラウザのいずれかを使用します。
 - Google Chrome バージョン 54.x
 - Microsoft Edge
 - Mozilla Firefox バージョン 45.x
 - Mozilla Firefox ESR (延長サポート版) バージョン 52.x

解決方法 2

アクション

Internet Explorer バージョン 11 以外のブラウザを使用できない場合は、OS ボリュームの API を使用して OS ボリュームのストレージ詳細を入手してください。

使用可能な OS ボリューム API については、イメージストリーマーのユーザーインターフェイスのヘルプサイドバーで **REST API リファレンス > OS ボリューム** または **REST API ヘルプ > OS ボリューム** の順にクリックします。

イメージストリーマー 4.0 のサーバープロファイルの作成に API バージョン 300 または 500 を使用できない

症状

イメージストリーマー 4.0 でサーバープロファイルの作成に API バージョン 300 または 500 を使用すると、ヌルポインター例外が発生します。

アクション

- API バージョン 300 の使用中にこのエラーが発生した場合は、API の最新バージョン (500 または 600) を使用してください。
- API バージョン 500 の使用中にこのエラーが発生した場合は、POST API を使用するときに必要なカスタム属性を指定して、サーバープロファイルを作成します。このエラーは、カスタム属性が含まれていない場合にのみ発生します。

アクティビティ画面でロックが解除されたアラートの状態を変更できない

症状

イメージストリーマーのユーザーインターフェイスのアクティビティ画面で、ロックが解除されたアラートの状態をアクティブからクリア済に変更できません。

この問題が生じるのは、状態を手動でクリア済に変更する必要があるアラートのみです。

アクション

手動でアクティブアラートをクリアする機能を有効にするには、認定のサポート担当者にお問い合わせください。

ダウンロードしたゴールデンイメージに不正なファイル名がある

症状

ゴールデンイメージをダウンロードするとき、ユーザーインターフェイスに表示される正しい名前を持つゴールデンイメージが見つかりません。この問題は、日本語または簡体字中国語のユーザーインターフェイスを使用している場合にのみ発生します。

原因

ダブルバイトフォントはライン文字に変換され、ダウンロードしたファイルの名前は____.zip または----.zip の形式になります。

アクション

最近ダウンロードしたゴールデンイメージを見つけるには、ダウンロードしたゴールデンイメージをタイムスタンプに基づいて検索してください。

制限事項

イメージストリーマーアプライアンスの使用に関する制限事項を次に示します。

マルチエンクロージャー構成でのプライマリ展開アプライアンスの変更

マルチエンクロージャー構成でプライマリ展開アプライアンスを変更するとき、論理エンクロージャーが設定されていない新しいプライマリ展開アプライアンスを選択できません。

リソースへのラベルの追加

イメージストリーマーアプライアンス内のリソースにラベルを追加することはサポートされません。

カスタム属性の命名規則

カスタム属性には一意の名前を使用します。複数のプランスクリプト内に同じ名前のいくつかのカスタム属性がある場合、一部のカスタム属性は対応する OS ビルドプランに表示されません。代わりに、OS ビルドプランに 1 つのカスタム属性のみが表示されます。OS ビルドプランでこのカスタム属性に対して指定された値は、カスタム属性値と見なされます。

リモートエンクロージャー内のイメージストリーマーアプライアンスの電源状態

リモートエンクロージャーにイメージストリーマーアプライアンスを配置する複数エンクロージャーのセットアップには、次の制限があります。

- イメージストリーマーアプライアンスの電源の状態が HPE OneView に間違って反映されている場合があります。
- HPE OneView を使用してリモートのイメージストリーマーアプライアンスの電源をオンにする試みが失敗します。リモートのイメージストリーマーアプライアンスの電源投入はサポートされていません。

プランスクリプト内の操作でデフォルト以外のディレクトリを使用した場合、OS の展開が失敗することがある

展開ごとに一意のデフォルトディレクトリ/tmp/user_scratch/<directory_name>が作成され、ホームディレクトリとして割り当てられます。プランスクリプトのすべてのアクションをこのディレクトリ内に制限してください。アプライアンス上の他のディレクトリを使用した場合、今後の OS 展開が失敗することがあります。

プライマリアプライアンスが利用できない場合は構成変更を実行できない

プライマリアプライアンスが機能していない場合、アプライアンスの交換などの構成変更を実行しないでください。

スタンバイアプライアンスを取り外してから取り付け直したとき、デフォルトでは電源がオフの状態になる

スタンバイアプライアンスを取り外してから取り付け直したとき、デフォルトでは一定時間の経過後に電源オフになります。HPE OneView のエンクロージャーページでアプライアンスの電源を手動で入れて、アプライアンスを取り付け直す必要があります。

ドキュメントに関する注意事項

- 製品リリースごとに、以下の2通りの方法で *HPE Synergy* イメージストリーマーのヘルプにアクセスできます。
 - 製品バージョン：イメージストリーマーのユーザーインターフェイスのヘルプサイドバーから
 - オンラインバージョン：[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で公開されているHTML ファイルとして

製品にヘルプファイルを含めた後にアップデートが行われた場合は、Hewlett Packard Enterprise Information Library のオンラインドキュメントがアップデートされ、公開されます。このようなアップデートはオンラインバージョンで確認でき、今後の製品リリースでの製品バージョンに含まれます。

- ローカライズされたドキュメントの可用性は、製品のリリースごとに異なる場合があります。最新のアップデートについては、該当するリリースの英語版ドキュメントを参照してください。

補足情報

HPE Synergy イメージストリーマー 4.0 オンラインヘルプ

以下は、イメージストリーマーのヘルプサイドバーからヘルプを参照またはこのページのヘルプリンクを使用してアクセスできるオンラインヘルプの訂正情報です。これらの訂正は、ドキュメントの次のリリースでオンラインヘルプに適用されます。

章：アーティファクト、タスク：ゴールデンイメージのダウンロード

前提条件セクションには、ゴールデンイメージをダウンロードするにはソフトウェア管理者である必要があると記述されていますが、ゴールデンイメージはすべてのユーザーがダウンロードできます。

章：アーティファクトバンドル、タスク：アーティファクトバンドルの追加、アーティファクトバンドルの編集、アーティファクトバンドルの作成、およびアーティファクトバンドルの抽出

アーティファクトバンドルの追加、編集、作成、または抽出に対する前提条件セクションには、これらのタスクを実行するにはソフトウェア管理者である必要があると記述されていますが、正しい前提条件では、これらのタスクの実行には次のいずれかのユーザー役割を持っている必要があります。

- ソフトウェア管理者
- バックアップ管理者
- インフラストラクチャ管理者

章：アーティファクトバンドル、タスク：アーティファクトバンドルのダウンロード

アーティファクトバンドルのダウンロードに対する前提条件セクションには、タスクを実行するにはソフトウェア管理者である必要があると記述されていますが、アーティファクトバンドルは、すべてのユーザーがダウンロードできます。

章：アーティファクトバンドル、タスク：アーティファクトバンドルの削除

アーティファクトバンドルの削除に対する前提条件は記載されていませんが、正しい前提条件では、これらのタスクの実行には次のいずれかのユーザー役割を持っている必要があります。

- ソフトウェア管理者
- バックアップ管理者
- インフラストラクチャ管理者

章：OS ボリューム、リファレンス：OS ボリューム画面の詳細 > 全般

オンラインヘルプでは、**OS ボリューム > 全般**セクションに、OS ボリュームの状態が表示されると記載されていますが、OS ボリュームの状態は、**OS ボリューム > 全般**セクションには表示されません。OS ボリュームの状態を確認するには、イメージストリーマーのユーザーインターフェイスの**展開アプライアンス > ストレージ**セクションの情報をご覧ください。

注記: 原則として、最新のコンテンツについては、英語版のイメージストリーマーオンラインヘルプを参照してください。英語版オンラインヘルプは、イメージストリーマーユーザーインターフェイスまたはダウンロード可能なヘルプシステムファイル、または **Hewlett Packard Enterprise Information Library** から *HPE Synergy* イメージストリーマーヘルプ、*REST API* スクリプティングヘルプ、および *API* リファレンス (ダウンロード) を使用してアクセスできます。

HPE Synergy の簡易化されたファームウェアとドライバーの配布

HPE Synergy では、ファームウェアとドライバーのアップデートを HPE Synergy Software Release Sets 経由でリリースします。リリースセットでは、同時に使用する必要がある HPE Synergy コンポーザー、イメージストリーマー、および HPE カスタム (SPP) Service Pack for ProLiant バンドルのバージョンを定義し、ご使用の HPE Synergy システムのファームウェアおよびドライバーを個々に追跡したり、アップデートしたりする必要がなくなります。

△ 注意: HPE OneView 3.0 で管理する HPE Synergy 12000 フレームに HPE Synergy Gen10 コンピューティングモジュールを取り付ける前に、システムを HPE Synergy ソフトウェアリリースセットバージョン 3.10.Gen10.20170721 (またはそれ以降) にアップデートして、HPE Synergy Gen10 コンピューティングモジュールの適切な機能とサポートを確認する必要があります。

さらに、HPE ではすべての構成に Gen10 ベースのリリースセットを使用することをお勧めします。Gen10 コンピューティングモジュールでは、命名規則が <x.xx.GEN10.xxxxx> のリリースセットが必要です。

リリースセットにアクセスするには、www.hpe.com/downloads/synergy に移動します。各リリースセットは、リリースセットが Web サイトに掲載された日付で識別されます。

リリースセットは <http://www.hpe.com/downloads/synergy> でダウンロードできます。各リリースセットには、リリースセットがダウンロードサイトに掲載された日付が付いています。

各リリースセットには、HPE Synergy のリリースセットとして認定され、リリースされた HPE Synergy のファームウェアとドライバーが含まれます。これらのリリースセットには、以下が含まれます。

- HPE OneView を含む HPE Synergy コンポーザーのファームウェアバンドル
 - アップデートバンドル及び/またはイメージ再構築ファイルを含みます。
- HPE Synergy カスタム SPP バンドル
 - HPE Synergy に合わせて作成された完全 SPP のサブセットです。
 - HPE Synergy ソリューションに適用するすべての修正プログラムを含みます。
- HPE Synergy イメージストリーマーのファームウェアバンドル
 - アップデートバンドル及び/またはイメージ再構築ファイルを含みます。
- OneView で管理対象外スイッチのファームウェアにリンクします。

各リリースセットは、すべてのコンポーネントのバージョンが連携して動作することの確認のためにテストされています。HPE Synergy システムは、少なくとも 12 ヶ月毎に最新のリリースセットでアップデートすることをお勧めします。

HPE Synergy のドキュメントおよびトラブルシューティングの資料

HPE Synergy のドキュメント

Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) はタスクベースのレポジトリです。インストール手順、ユーザーガイド、メンテナンスとサービスガイド、ベストプラクティス、およびその他のリソースへのリンクが含まれています。この Web サイトを使用して、次のような最新のドキュメントを入手してください。

- HPE Synergy テクノロジーについての学習
- HPE Synergy のインストールおよびケーブル接続
- HPE Synergy コンポーネントの更新
- HPE Synergy の使用および管理
- HPE Synergy のトラブルシューティング

HPE Synergy 構成および互換性ガイド

*HPE Synergy 構成および互換性ガイド*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy 管理とファブリックアーキテクチャーの概要、詳細なハードウェアコンポーネントの識別および構成、およびケーブルの接続例が示されています。

HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド

*HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。本ガイドでは、フレームリンクモジュールの管理、構成、およびセキュリティについて説明します。

HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド

*HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。リソース機能、プランニングタスク、クイックスタートタスクの構成、グラフィカルユーザーインターフェイスのナビゲーションツール、および HPE OneView のサポートと参照情報が示されています。

HPE OneView Global Dashboard

HPE OneView Global Dashboard は、HPE OneView によって複数のプラットフォームとデータセンターサイト間で管理される、ヘルス、アラート処理、およびキーリソースの統合ビューを提供します。*HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイド*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE OneView Global Dashboard のインストール、構成、ナビゲーション、およびトラブルシューティングについて説明します。

HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド

*HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。このユーザーガイドでは、イメージストリーマーを使用した OS 展開プロセス、イメージストリーマーの機能、およびイメージストリーマーアー

ティファクトの目的とライフサイクルについて説明します。また、認証、権限、およびイメージストリーマーのトラブルシューティングに関する情報も含まれます。

HPE Synergy イメージストリーマー GitHub

HPE Synergy イメージストリーマー GitHub レポジトリ (<https://github.com/HewlettPackard>) には、サンプルアーティファクトと、サンプルアーティファクトの使用法に関するドキュメントが含まれます。また、イメージストリーマーを使用して実行できる展開手順について説明するテクニカルホワイトペーパーも含まれます。

HPE Synergy Software Overview Guide

HPE Synergy Software Overview Guide は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy をサポートするさまざまなソフトウェアおよび構成ユーティリティの概要と詳細な参考資料について説明します。このガイドは、タスクベースであり、かつ以下について利用可能な、サポートされるすべてのソフトウェアおよび構成ユーティリティに関するドキュメントとリソースについて説明しています。

- HPE Synergy のセットアップと構成
- OS の展開
- ファームウェアの更新
- トラブルシューティング
- リモートサポート (HPE 通報サービス)

HPE Synergy ファームウェアアップデートの概要

*HPE Synergy ファームウェアアップデートの概要*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。本書では、HPE Synergy のファームウェアをアップデートする方法について説明します。

HPE Synergy ファームウェアとドライバー更新のためのベストプラクティス

*HPE Synergy ファームウェアとドライバー更新のためのベストプラクティス*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE OneView が提供する HPE Synergy コンポーザーを介してファームウェアおよびドライバーを更新するための推奨のベストプラクティスに関する情報が記載されています。

HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス

*HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE OneView のソフトウェアおよびファームウェアの最新の要件、サポートされるハードウェア、および構成の上限を維持します。

HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス

*HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス*は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy イメージストリーマーのソフトウェアおよびファームウェアの最新の要件、サポートされるハードウェア、および構成の上限を維持します。

HPE Synergy 用語集

Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) 内の *HPE Synergy 用語集* では、HPE Synergy に関連する一般的な用語を定義します。

HPE Synergy のトラブルシューティング資料

HPE Synergy トラブルシューティング資料は、HPE OneView 内および Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。

HPE OneView でのトラブルシューティング

HPE OneView グラフィカルユーザーインターフェイスには、HPE OneView 内のトラブルシューティングのための、アラート通知およびオプションが含まれています。UI は、リソースのステータスとメッセージの潜在的な問題の解決を示す色の付いたアイコンを含む、HPE Synergy コンポーネントの複数のビューを示します。

検出されたすべての HPE Synergy ハードウェアのステータスをすばやく表示するには、エンクロージャービューおよびマップビューも使用できます。

HPE Synergy トラブルシューティングガイド

HPE Synergy トラブルシューティングガイド は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの両方に対し、一般的な問題の解決のための情報、障害の分離と識別のための手順、問題の解決、および保守を提供します。

Error Message Guide for HPE ProLiant Gen10 servers and HPE Synergy

Error Message Guide for HPE ProLiant Gen10 servers and HPE Synergy は、Hewlett Packard Enterprise Information Library (<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>) から入手できます。HPE Synergy ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの両方で受け取った特定のエラーメッセージに関連する、一般的な問題を解決するための情報を提供します。

HPE OneView ヘルプと HPE OneView API リファレンス

HPE OneView ヘルプ および *HPE OneView API リファレンス* は、HPE OneView のユーザーインターフェイスで利用できる、アクセスしやすい組み込み型のオンラインヘルプです。これらのヘルプファイルには、HPE Synergy 内の一般的な問題、および問題のトラブルシューティング手順と例への「詳細情報」リンクが含まれています。

このヘルプファイルは、Hewlett Packard Enterprise Information Library (www.hpe.com/info/synergy-docs) から入手できます。

HPE Synergy QuickSpecs

HPE Synergy には、システムの仕様のほか、個々の製品およびコンポーネントの仕様があります。仕様の完全な情報については、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト (<http://www.hpe.com/info/qs>) から入手できる HPE Synergy および個々の HPE Synergy 製品の QuickSpecs を参照してください。

HPE Synergy ドキュメントの概要（ドキュメントマップ）

<http://www.hpe.com/info/synergy-docs>

プランニング

- *HPE Synergy 12000 Frame Site Planning Guide*
- *HPE Synergy 構成および互換性ガイド*
- *HPE OneView (HPE Synergy 用) サポートマトリックス*
- *HPE Synergy イメージストリーマーサポートマトリックス*
- *Setup Overview for HPE Synergy*
- *HPE Synergy Software Overview Guide*

ハードウェアの取り付け

- *HPE Synergy はじめに (フレームに付属)*
- *HPE Synergy 12000 フレームセットアップインストールガイド*
- *HPE ラックレールインストール手順 HPE Synergy 12000 フレーム用 (フレームに付属)*
- *HPE Synergy 12000 Frame Rack Template (フレームに付属)*
- *フードラベル*
- *ユーザーガイド類*
- *HPE Synergy Cabling Interactive Guide*
- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプ — ハードウェアセットアップ*

管理および監視の構成

- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプ*
- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド*
- *HPE OneView API Reference for HPE Synergy*
- *HPE OneView REST API スクリプティングヘルプ (HPE Synergy 用)*
- *ユーザーガイド*

管理

- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド*
- *HPE Synergy イメージストリーマーヘルプ*
- *HPE Synergy イメージストリーマーユーザーガイド*
- *HPE Synergy イメージストリーマーAPI リファレンス*
- *HPE Synergy イメージストリーマー展開ワークフロー*
- *HPE Synergy フレームリンクモジュールユーザーガイド*

監視

- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド*
- *HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイド*

メンテナンス

- *Product maintenance and service guides*
- *HPE Synergy ファームウェアとドライバー更新のためのベストプラクティス*
- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ヘルプ*
- *HPE OneView (HPE Synergy 用) ユーザーガイド*
- *HPE Synergy Appliances Maintenance and Service Guide for HPE Synergy Composer and HPE Synergy Image Streamer*

トラブルシューティング

- *HPE OneView アラートの詳細*
- *HPE Synergy トラブルシューティングガイド*
- *Error Message Guide for HPE ProLiant Gen10 servers and HPE Synergy*
- *Integrated Management Log Messages and Troubleshooting Guide for HPE ProLiant Gen10 and HPE Synergy*
- *HPE OneView API Reference for HPE Synergy*
- *HPE Synergy イメージストリーマーAPI リファレンス*

Web サイト

全般的な Web サイト

Hewlett Packard Enterprise Information Library

www.hpe.com/info/EIL

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

www.hpe.com/support/hpesc

Hewlett Packard Enterprise Worldwide の連絡先

www.hpe.com/assistance

サブスクリプションサービス/サポートのアラート

www.hpe.com/support/e-updates

ソフトウェアデポ

www.hpe.com/support/softwaredepot

カスタマーセルフリペア

www.hpe.com/support/selfrepair

製品固有の Web サイト

HPE Synergy イメージストリーマーのドキュメント

www.hpe.com/info/synergy-imagestreamer-docs

HPE Synergy のドキュメント

www.hpe.com/info/synergy-docs

HPE イメージストリーマー Github

<https://github.com/HewlettPackard/image-streamer-tools>

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/assistance>

- ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- オペレーティングシステム名およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートおよびログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<http://www.hpe.com/support/downloads>

Software Depot

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- お客様の資格を表示したりアップデートしたり、契約や保証をお客様のプロファイルにリンクしたりするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。

カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。Hewlett Packard Enterprise もしくはその正規保守代理店が、CSR によって修理可能かどうかを判断します。

リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証またはサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報に関するドキュメントを確認するには、下記の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

追加保証情報

HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE エンタープライズサーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<http://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。